

財六甲台後援会だより (二)

— 新しい出発を目指して —

凌霜会員の皆さんの母校の発展を願うお気持ちがいかに強いものであるかが、ありがたいことに、その後ますますはつきりと理解できさるようになりました。平成十六年十一月に新野理事長が口火を切られて以来、それに呼応した形で既にご紹介しましたように、凌霜十二回(昭39)卒業四十周年記念事業実行委員会(代表酒井信次氏)、平田二郎氏(昭23)、高崎正弘氏(昭34・経営)から、ともに巨額(各百万円)のご寄付を頂きました。十七年四月以降にも、既にご報告しましたように、江草精一氏(昭23)および植崎正博氏(昭30・法)から各百万円、凌霜二十八回生同窓会(昭55、代表井澤秀記氏)から十五万円、凌霜思誠会創立六十五周年記念事業会(会長嘉納尚氏)から百万円、それに本誌三六六号でご紹介した堀 功郎氏(昭32・法)の三十万円、河合康美氏(昭26)の十万円、山邑陽一氏(昭34・法)と立脇和夫氏(昭34・経営)の各十万

円、三木谷良一氏(昭28)の百万円と相次いでご寄付を頂きました。この勢いは、その後にさらに発展し、平成十七年十月以降、以下の方々からご寄付を頂くことになりました(○印内の数字は万単位の寄付金額)。

川西淳一郎氏(昭34・経営) ⑩、鈴木 登氏(昭29・経済) ⑫、米内滋郎氏(昭23) ⑮、和田慎三氏(昭28) ⑳、齋藤勝弘氏(昭37・経済) ①、加輪上敏彦氏(昭37・経営) ①、高倉六雄氏(昭29・経済) ①、王鞍 功氏(昭36・経営) ①、江原良一氏(昭35・経営) ⑩、岩井信雄氏(昭34・経営) ①、井村達男氏(昭37・経営) ⑩、三島 明氏(昭54・経済) ⑩、大島祥一氏(昭41・法) ①、岸上 正氏(昭24) ⑤、山本雅俊氏(昭39・経済) ①、新野幸次郎氏(昭24) ⑩、山内一史氏(昭31・経営) ⑤、岸 正和氏(平10・法) ①、末永山彦氏(昭19) ⑩、柴谷 元氏(昭40・経済) ⑩、新制十三回生(昭40、代表坂根利彦氏)

⑦、若林政史氏(昭43修・経営) ①、中上仁平氏(昭33・経済) ⑩、川上泰正氏(昭34・経営) ⑩、百々 和氏(昭37修・経済) ②、竹村勝彦氏(昭41・経済) ⑮、福岡正彦氏(昭34・経営) ⑩、大東政昭氏(昭33・経済) ③、山崎正俊氏(昭43・経済) ③、川西 甫氏(昭19) ①、山田康之氏(学外) ③、酒井信次氏(昭39・法) ⑩、五百旗頭邦夫氏(昭35・経済) ⑩、石井 昇氏(昭55・経済) ①、和田 義次氏(昭41・経済) ⑩、西海 巖氏(昭32・経済) ⑫、中谷正司氏(昭37・法) ⑤、浜田 佳紀氏(平17・法) ⑩、沼波文雄氏(昭16) ①、小山信博氏(昭40・法Ⅱ) ③、川村 尚氏(昭42・経済) ①。

本当にありがたいことで、平成十七年四月一日以降だけでも既に約一四三四万円にも達し、平成十六年十一月以来では計約一八七四万円にもなるわけであります。事務局としては、皆さんのご高配で外国の大学同窓会にも劣ることのない六甲台後援会基金の拡大が始まることを念願する次第であります。しかしながら、国立大学が法人化し、単に国立大学

法人間での激しい競争だけではなく、今まで以上に私立大学との競合も考え、更にグローバルゼーションの展開につれて国外の大学との競争も考えなければならなくなった今日、私たちの六甲台後援会の事業も漫然と従前通りの慣行に従っているだけではありません。

六甲台後援会の役員会では、かねてから、学内委員会の先生方に、これまでの六甲台後援会の支援事業を再検討し、六甲台後援会の支援が新しい環境の変化に十二分に対応できる工夫をして欲しい旨お願いしておりました。

再検討して頂くことはいろいろ考えられます。従来の主たる支援事業である教員の在外研究費、国際学会での発表、研究成果の出版助成などについてだけでなく、海外からの代表的学者の招待、公開シンポジウムや研究会の開催、大学院生や学部学生の外国大学での勉強補助などの他、一部の国立大学でも着手されている優秀な外国人留学生への奨学助成等々であります。もとより、こうした事業のすべてを一挙に実現するには、現在の六甲台後援会の基金は不十分です。しかし、わが母校をひとり国内だけでなく、国際的にも十分

位置づけを得られる大学にするために必要なことは山ほどあります。それを着実に実現していくためには、学内委員会の先生方をはじめ、すべての先生方と大学院生と学部学生諸君が、期待を寄せることができる六甲台後援会にしていくことが望まれます。一昨年から再び着手された六甲台後援会強化の動きを、これからも全凌霜会員が強力にご支援して下さいようお願いします。

なお、毎号ご案内申し上げますように、六甲台後援会は特定公益増進法人として認められており、税法上の特別措置が受けられます。ご入金いただいた方々には、当方から折り返し、領収書と証明書をお送りします。寄付金の送り先は左記の通りです。よろしくお願いたします。

◇銀行送金の場合

銀行名 三井住友銀行 六甲支店
口座番号 普通預金口座 四〇六九四九六
口座名義 (財)神戸大学六甲台後援会

(財)神戸大学六甲台後援会事務局
電話(〇七八)八六一―三〇一三

六甲台だより



六甲台後援会

◇文部科学省平成十七年度「魅力ある大学院教育イニシアティブ」事業に、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科のプログラムが採択されました。この事業は、現代社会の新たなニーズに応えられる創造性豊かな若手研究者の養成機能の強化を図るためのもので、人社系では全国で二十五(社会科学学では十四)のプログラムが採択されましたが、そのうち四件を神戸大学の四社会科学系研究科が占めました(神戸大学からは、他に文化学研究科、医学系研究科の二プログラムが採択されています)。以下、社会科学系の四件について、概要をお知らせします。

一、法学研究科政治学専攻「国際水準に挑む